

安全人報誌

安衛委 No120
平成24年1月10日
安全衛生推進委員会

年頭挨拶

あけましておめでとうございます
昨年の三月十一日の大震災や九月の台風十五号による災害により、災害工事など例年にまして多数の工事を受注してありますが、全ての工事が二十三年度分であり三月までの工期でありますので、事故等を起こさずに安全に作業して頂きたい。これからは、寒さがますます厳しくなつてきますので、風邪などひかずに身体には十分注意して事故を起こさずに作業して頂ければ、必ず皆さんに報いますので事故だけは起こさないようにして頂きたい。

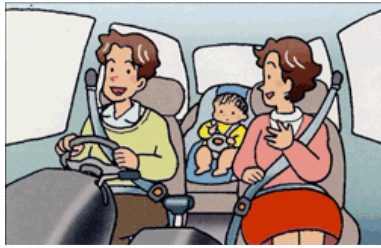
これからは、一般工事の他に20km圏外の除染工事がでてきますから、除染対策を講じながら安全に作業して頂くようにして頂きたい。



命を守るシートベルト

県警は六日、昨年一年間に起きた交通死亡事故の分析結果を発表した。四輪車に乗っていた死者のうち、シートベルトを着用していれば、七人が死亡しなかった可能性があるとされた。

県警によると四輪車に乗車中に死亡したのは二十八人で、十九人がシートベルトを着用していた。着用していなかったのは九人だった。助かった可能性を指摘された七人の乗車位置は五人が運転席、二人は助手席だった。



交通安全運動年間スローガン

「思いやり人も車も自転車も」
明るく健やかな私たちの毎日。
でも悲しいことに、どこかで交通

事故が起こっているのも事実。いつ自分が巻き込まれないとも限ません。原因の多くは、ちよつとした気の緩み。それが思わぬ大事故へつながることもあるのです。故への「まあ、いいか」という気持ち、あなたにありませんか？大切なのは一人一人の注意と気配り。そして交通規則を守る決意。私たち県民みんなが心掛け、事故の無い幸せな一年を目指していきましょう。

インフルエンザに注意

インフルエンザにかからないためには、うがい、手洗い、洗顔で付着したウイルスを落とすため、順序としては、まず手洗い、洗顔最後にうがいをしておこなう。手につ着したウイルスを口や鼻にもつてこないことが大切です。ウイルスは乾いた環境下で増殖しやすいので、手洗いや洗顔の後は水気をしっかりと拭き取ってください。気化熱で体温を奪われて、風邪をひく原因となります。



薬に頼らない風邪の治し方

風邪かな？と思ったときには、焼きニンニクで抵抗力を高め風邪を撃退！
風邪にひきはじめに効果的です。

● 焼きニンニクの作り方

ニンニクの皮をむき、ニンニク全体にごま油を塗り、トースター等で柔らかくなるまでこんがり焼く

のどが痛いときは焼き梅干し

● 焼き梅干しの作り方

梅干しを2〜3個、弱火で焦げないようによく焼き、梅干しに熱いお茶を注いで飲む
これで、汗が出て熱が下がり、のどの痛みが取れます。

咳が辛いときはハチミツ大根

● ハチミツ大根の作り方

大根を適当な大きさに切り、ハチミツを大根全体にかかるときに適量いれます。容器に蓋がある場合は蓋を、無い場合はラップをしっかかりかけます。数時間冷蔵庫にねかせておき、水分が出てきたら完成です。出てきた水分をそのまま飲むか、水かお湯を少し足して飲むと良いです。

ライフレシピから引用しました。風邪のひき始めなどに効果ありそうですので試してみる価値がありそうです。